

竹島視察談(隱岐西郷)

視察委員

の一行は去二十六日夜當港を發し二十七
日朝竹島に着せり同島は二小島より成り
此周圍一は十五町一は十町にして共に斷
崖なり平地なく人の住居に適せざるも飲
料水あり同島には海鹽夥しく群棲す
又は小銃にて九頭を獲一頭は生擒にした
り又海苔も多く繁生し居れり一行は紀念
として松五十本を植付け置けり
同日午前八時鬱陵島に寄港す同島警官郵
便局長其他の日本人は船二隻を舩して一
行を歓迎したり此島に一泊廿八日船にて
同島を一周す同島には日本人(隱岐人)四
百名、韓人三千名住居せり斯くて同日午
後八時解纜歸途に就けり